

令和 6 (2024)年度

科目等履修生
聴講生
研究生

受入要領

この「受入要領」には、出願から入学手続までの事項が記載されていますので、熟読して間違いのないように注意してください。

體 日本体育大学
Nippon Sport Science University

建学の精神（基本理念）の解釈・ミッション（社会的使命）・ビジョン（目標）

● 建学の精神（基本理念：創立の想い、設置目的）

『 たい いく ふ きょう の もと い 體 育 富 強 之 基 』

真に豊かで持続可能な社会の実現には、心身ともに健康で、体育スポーツの普及・発展を積極的に推進する人材の育成が不可欠である。

本学は、その母体を明治24（1891）年に設立された体育会（翌年、日本体育会に改称）とし、この時、創設者日高藤吉郎が掲げた、「體育富強之基」（「体育は富国強兵の基本である」）を建学の精神としている。

昭和24（1949）年、日本体育大学体育学部設置に際し、国際平和の実現に寄与する国づくりを念頭に、その精神は、「体育は肉体をより強靱に富ます基礎である」と解されるようになった。

さらにその後、本学が創設以来、一貫して、スポーツを通じ、全ての人々の願いである“心身の健康”を育み、あわせて世界レベルの優秀な競技者・指導者の育成を追求し続けてきたことに鑑み、今日、この建学の精神（基本理念）は、上掲の通り、解釈が加えられている。

● ミッション（社会的使命：果たすべき役割、存在意義）

本学は、「建学の精神」の具現化、即ち、「体育・身体活動・スポーツを通じた健康で豊かな社会・人づくりの実現」のため、次の使命を果たす。

1. 体育スポーツ学、教育学、保健医療学分野における先駆的・実践的研究を通じて、人間の「活力ある身体」について、その真理を探究する。
2. 国際社会・地域社会において、先導的役割を担う有為な人材を輩出し、人類共通の願いである、幸福で豊かな社会の構築に資する。
3. スポーツ文化の深化・発展に努め、オリンピック・パラリンピックムーブメントの精神の実践・普及を推進し、スポーツのもつ様々な「力」を活用して、国際平和の実現に寄与する。
4. 高度な国際競技力を有し、他者の「生き方」モデルとなる優れたアスリートを育成するとともに、人間の心身の可能性（生命の輝きや身体の躍動など）を追究し、活力に満ちた社会の創生に貢献する。

● ビジョン（目標：目指すべき姿、将来像）

本学は、その社会的使命を果たすとともに、「身体に纏わる文化と科学の総合大学」として、かかる分野のリーディング・ユニバーシティを目指し、「教育」「研究」「社会貢献」について、次の目標を定める。

【教育】

人間の「活力ある身体」を熟知し、その多様性を受け容れ、地球市民として各分野で活躍できるグローバルリーダーを育成する。

そのため、教養及び専門的知識・技能の修得、涵養はもとより、コミュニケーション力（言語・表現力）、課題発見・解決力、創造的思考力などを身につけ、複眼的な視点をもって協働・共生のできる人材を養成する。

【研究】

真摯な基礎研究と課題解決に向けた実践的研究を高い水準で展開し、各専門分野の連携を図りながら、学際的研究に取り組むとともに、その成果を広く社会に発信する。

とりわけ、体育・身体活動・スポーツの実践から生じる諸問題について、人文科学・社会科学・自然科学の諸分野から総合的に分析・検討を加え、得られた新たな知見や解決法を実践現場に還元する双方向的研究活動を推進する。

【社会貢献】

あらゆるステークホルダーとの関係強化を図るとともに、国内外の諸機関との連携・協力関係を構築し、本学の教育・研究活動の成果、人的・知的財産などを還元する。

これにより生涯学習の機会を提供し、地域の教育、福祉の発展に貢献するとともに、大学と社会との「知と技」の好循環を創出することにより、地域社会の力を引き出す大学として、その拠点を形成する。

正規課程外(科目等履修生・聴講生・研究生) 受入要領

科目等履修生	科目等履修生とは、本学の学生以外の者で、本学が開設する授業科目を履修する者をいい、本学の学生の学修を妨げない場合に限り、選考の上、入学を許可することがあります。なお、科目等履修生は、単位の修得が可能です。
聴講生	聴講生とは、本学所定の授業科目中1科目または複数の科目を選んで聴講する者をいい、本学の学生の学修を妨げない場合に限り、選考の上、聴講を許可することがあります。なお、聴講生は、単位の修得はできません。
研究生	研究生とは、本学学生以外の者で、本学において特定の研究課題について指導教員のもとに研究に従事する者をいい、選考の上、入学を許可することがあります。なお、研究生は、単位の修得はできません。

科目等履修生として、教育職員免許状取得を希望する場合は、事前手続き等必要な場合があります。別紙「教育職員免許状取得に関する案内」を必ず確認してください。令和6年度「教育実習(保健体育)」「特別支援教育実習」「養護実習」「教育実習Ⅰ」「教育実習Ⅱ」「教育実習(幼稚園)」の履修希望者は、事前に手続きが必要です。別紙「教育職員免許状取得に関する案内」の3. 教育実習等履修希望者へを参照してください。

＜教育職員免許状の取得に関するお問い合わせ＞

教職センター

TEL:03-5706-0914

上記以外で、科目等履修生・聴講生として履修を希望する場合は、本学の学生の学修を妨げない場合に限り入学を許可することになりますので、出願前(令和6年2月末)までに学生支援センター 学修・キャリア支援部門までご相談ください。

＜授業科目・履修に関するお問い合わせ＞

学生支援センター 学修・キャリア支援部門

TEL:03-5706-0903

1. 受入する学部及び受入人員

体育学部・スポーツ文化学部・スポーツマネジメント学部・児童スポーツ教育学部・保健医療学部	若干名
--	-----

※令和6年度は外国人留学生の受け入れはありません。

2. 出願資格

科目等履修生

令和6年3月31日までに18歳に達する者で、次のいずれかに該当する者。

1. 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者。
2. 本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

ただし、以下の免許・資格にかかわる科目を履修できる科目等履修生は次のいずれかに該当する者とする。

【中学校教諭一種免許状(保健体育)・高等学校教諭一種免許状(保健体育)・養護教諭一種免許状】

- ・日本体育大学卒業生
- ・日本体育大学大学院在学(修了)生(令和6年4月入学予定者を含む)

【幼稚園教諭一種免許状】

- ・日本体育大学児童スポーツ教育学部児童スポーツ教育学科幼児教育保育コース卒業生
- ・日本体育大学大学院教育学研究科在学(修了)生(令和6年4月入学予定者を含む)

【小学校教諭一種免許状】

- ・日本体育大学児童スポーツ教育学部児童スポーツ教育学科児童スポーツ教育コース卒業生
- ・日本体育大学大学院教育学研究科在学(修了)生(令和6年4月入学予定者を含む)

【保育士】

- ・日本体育大学児童スポーツ教育学部児童スポーツ教育学科幼児教育保育コース卒業生
- ・日本体育大学大学院教育学研究科在学(修了)生(令和6年4月入学予定者を含む)

聴講生

令和6年3月31日までに18歳に達する者で、日本国籍を有し、次のいずれかに該当する者。

1. 高等学校(中等教育学校を含む)を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者。
2. 本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

研究生

次のいずれかに該当する者。

1. 大学を卒業した者または令和6年3月卒業見込みの者。
2. 本学において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。(注1)

(注1)「大学を卒業したと同等以上の学力があると認めた者」とは、下記のとおりとする。

本学での研究目的が明確で、修了後には本学での研究成果により当該分野で社会に貢献する意欲を有し、次のいずれかに該当する者

1. 高等学校を卒業し、5年以上の社会人等の経験を有する者で、研究を希望する分野の業績又は実績を有する者
2. 短期大学を卒業し、3年以上の社会人等の経験を有する者で、研究を希望する分野の業績又は実績を有する者
3. 上記1又は2に準ずると認められる者

3. 入学時期及び履修期間等

科目等履修生

- ・科目等履修生は単年度ごとの入学です。
- ・入学時期は、原則として学年または学期の始めとします。ただし履修科目の開設期間が後学期のみの場合でもオリエンテーション及び健康診断は4月に行います。詳細は入学手続要領でご案内します。
- ・履修期間は、原則として履修を許可された授業科目の開設期間とします。ただし、履修科目を修得できなかった場合は、許可を得て1年間に限り延長することができます。延長する場合は、所定の手続きが必要です。事前にアドミッションセンターに申し出てください。

聴講生

- ・聴講生は単年度ごとの入学です。
- ・入学時期は、学年の始めとします。
- ・在学期間は、6ヵ月または1年間とします。

研究生

- ・入学時期は、学年の始めとします。
- ・研究期間は、原則として1年以内とし、年度を超えないものとします。ただし、研究期間が満了してもなお研究を継続しようとする場合は、所定の手続の後、延長が認められることがあります。

4. 障がい等のある入学志願者の事前相談について

けが及び障がい等により、入学後に配慮を希望する場合は、出願前にアドミッションセンター(TEL:03-5706-0910)まで、必ずご連絡ください。

5. 日程及び選考方法

出願期間	令和6年2月21日(水)【窓口提出】8:30~17:00 令和6年2月22日(木)【窓口提出】8:30~17:00 ※郵送提出の場合 締切日:令和6年2月22日(木)※消印有効
選考方法	書類審査
合格発表日	令和6年3月7日(木)
入学手続締切日	令和6年3月14日(木)

6. 出願手続

(1) 出願方法

市販の角 2 封筒に所定の宛名シートを貼り、東京・世田谷キャンパス アドミッションセンターに提出または郵送してください。

(2) 出願書類

○…全員提出 △…該当者のみ提出

書 類 名	科目等 履修生	聴講生	研究生
①入学願書(Excel 入力) 本学ホームページからダウンロードし、必要事項を入力後、印刷して提出してください。入力データは、併せてメールでも提出してください。 メール提出締切り日: 令和 6 年 2 月 22 日 送信先メールアドレス: nyushi2023@nittai.ac.jp	○	○	○
②受験票・志願票(所定用紙) ※志願票に写真(出願前 3 ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽で縦 4cm×横 3cm)を 1 枚貼付してください。	○	○	○
③志願理由書(所定用紙) ※400 以上 600 字以内で記入してください。	○	○	—
④履修希望科目記入書(所定用紙:太枠内のみ記入) ※事前に履修希望科目を確認してください。	○	○	—
⑤研究概要記入書(所定用紙)	—	—	○
⑥履歴書(所定用紙) ※高校卒業から、入学・卒業(見込)を記入してください。	○	○	○
⑦最終出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書 ※必要に応じて最終出身学校以外の卒業証明書を提出していただくことがあります。	○	○	○
⑧承諾書(所定用紙) ※入学後に在職予定の方は、雇用責任者または代用者の承諾書を提出してください。	△	△	△
⑨研究指導受諾書(様式任意) ※研究生として入学を志願する場合は、あらかじめ希望する指導教員の了承を得てください。	—	—	○

出願上の注意

- ① 不備のある出願書類や出願受付締切後に発送された出願書類は一切受け付けません。
- ② 一度受理した出願書類及び振込まれた入学検定料は一切返還しません。
- ③ 入力及び記入内容に誤字や誤入力・誤記入がある場合、受験に支障が生じる場合がありますので、正確に入力及び記入してください。
- ④ 提出書類の内容に虚偽があった場合は、出願や合格を取り消すことがあります。
- ⑤ 履修希望科目が複数の学部にもたがる場合、履修希望科目記入書を記入のうえ、代表する一つの学部に出願手続を行ってください。

(3) 入学検定料

科目等履修生 35,000 円

聴講生 10,000 円

研究生 35,000 円

出願期間中に下記口座へ検定料を振込んでください。

振込みの際、ご依頼人名は必ず志願者氏名で振込んでください。

<入学検定料振込先>

みずほ銀行 世田谷支店 普通預金 1908064

ニッポンタイクダガクセキカテカガケケンテイリヨウガチ

日本体育大学 正規課程外学生検定料口

・振込み後は、依頼人の控え(インターネットバンキングの場合は振込日時、宛先、金額など、振り込みの概要が分かる画面もしくはプリントアウト)を大切に保管してください。

(4) 受験票について

受験票は、出願受付後、メールにて配信いたします。

合格発表日の前日までにメールが届かない場合はアドミッションセンターまで連絡してください。

7. 履修について

(1) 1年間に履修できる科目及び単位認定は、次のとおりです。

区 分	内 容	単 位 認 定
科目等履修生	単位数 30 単位以内	行 う
聴 講 生	講義科目のみ	行わない
研 究 生	特 定 課 題	行わない

(2) 令和 6 年度授業日程・開講科目(時間割)は、本学ホームページにて確認してください。

・授業日程: <https://www.nittai.ac.jp/campuslife/calendar/#anchor02>

・開講科目(時間割): <https://www.nittai.ac.jp/about/information/syllabus/>(令和 6 年 3 月下旬頃公開予定)

(3) 科目等履修生として教育職員免許状・その他資格取得等を希望する場合、それらに関わる科目のうち参加(履修)条件等が定められているものについては、その規則等に準拠することになります。

○問い合わせ先

教育職員免許状・保育士資格関係: 教職センター (TEL) 03-5706-0914

その他の資格関係: 学生支援センター 学修・キャリア支援部門 (TEL) 03-5706-0903

※免許・資格取得等に関わる科目については、各主要機関(教育委員会・その他の団体等)に事前に確認をしてください。

(4) 諸事情により、時間割が変更(未開講含む)になる可能性があるのでご了承ください。

8. インターネットによる合否照会システムについて

合格発表は合格者のみ通知します。学内掲示は行いません。本学の正式な合格発表は、合格発表日に合格証明書等の発送をもって行いますが、受験生の便宜を考慮し、「合否照会システム(インターネット)」による合否案内を行います。なお、不合格通知書は送付いたしません。必ず本システムで確認してください。

(1) 利用方法・注意点

- ①インターネット、スマートフォン及び携帯電話で利用できます。
- ②合否照会について「誤操作」、「見間違い」を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- ③合格発表当日は混雑のため回線がつながりにくいことがあります。その場合は、少し時間をおいてアクセスしてください。
- ④合否照会の利用期間は下記のとおりです。

合否照会システム利用期間	
令和6年3月7日(木)～令和6年3月9日(土)	初日 10:00 より 最終日 23:59 まで 確認可能

(2) 照会方法

<https://www.gouhi.com/nittai/>



合否照会システム利用期間内に上記アドレスへアクセスし、画面の指示に従って操作してください。
また、本学ホームページ(<https://www.nittai.ac.jp/>)からも、上記アドレスへアクセスできますので、ご利用ください。

9. 入学手続

(1) 入学手続時納入金の振込締切日

令和6年3月14日(木)まで

締切日までに所定の「振込用紙」(入学手続書類に同封)を使用し、金融機関窓口で振込み手続を行ってください。

(2) 入学辞退について

入学手続時納入金(学費等)を振込み後、入学を辞退する場合は、下記期限までに入学辞退届(所定用紙)を提出してください。入学金を除く納入金を返還いたします。なお、返還には期間を要しますので、早急に手続きをしてください。

【窓口】令和6年3月29日(金)17:00まで

【郵送】令和6年3月31日(日)消印有効(速達・特定記録としてください。)

- 提出先: 東京・世田谷キャンパス アドミッションセンター
〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1
TEL: 03-5706-0910(直通)

学 費 案 内

1. 科目等履修生

費 目	金 額
入 学 金	150,000円
授業料 1 単位	25,000円
健康管理費	10,000円
合 計	185,000円 ~

(1) 授業料については、各自履修する単位数を乗じて納入額とします。

なお、入学辞退の場合を除き、自己都合によって科目を削減した場合、削減分の授業料の返還はいたしませんので注意してください。

(2) 学外集中実技に係る費用及び教育実習費は、別途納入していただきます。

(3) 当該年度に日本体育大学大学院生が学部科目等履修生として入学する場合の学費等は、授業料のみとし、入学金及び健康管理費は不要です。出願の際に申し出てください。

2. 聴講生

費 目	金 額
入 学 金	75,000円
聴講料 1 単位	12,500円
健康管理費	10,000円
合 計	97,500円 ~

聴講料については、各自履修する単位数を乗じて納入額とします。

なお、入学辞退の場合を除き、自己都合によって科目を削減した場合、削減分の聴講料の返還はいたしませんので注意してください。

3. 研究生

費 目	金 額
入 学 金	150,000円
授 業 料	240,000円
健康管理費	10,000円
合 計	400,000円

寄付金について

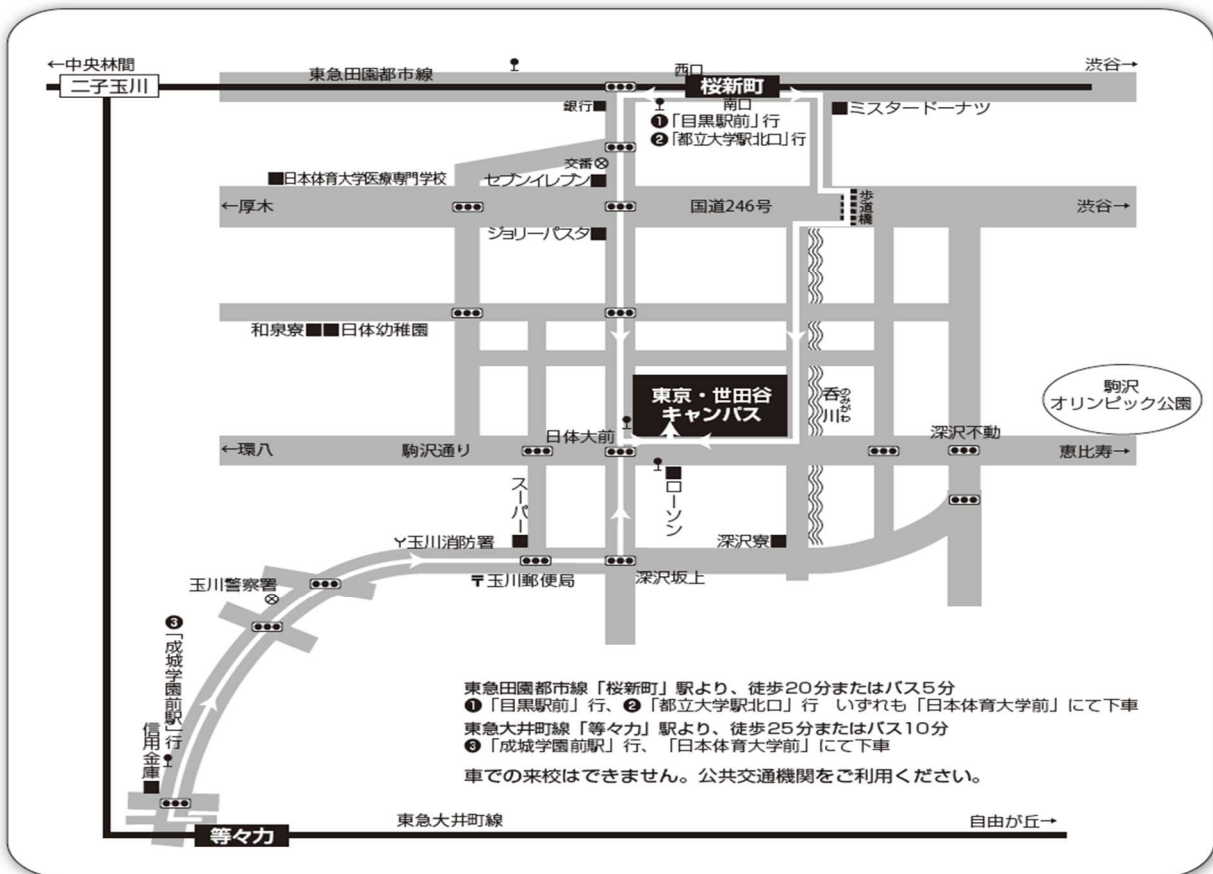
本学では、教育研究充実のため、寄付金を募集する場合があります。
ただし、いずれも応募は任意で、入学前には募集いたしません。

出願受付場所

日本体育大学東京・世田谷キャンパス
教育研究棟1階 アドミッションセンター



◆ キャンパス周辺



所在地 東京都世田谷区深沢 7-1-1

【メモ】



◆ 入学者選抜に関するお問い合わせ先 ◆

日本体育大学 アドミッションセンター

東京・世田谷キャンパス

〒158-8508 東京都世田谷区深沢7-1-1

TEL 03-5706-0910 (直通) FAX 03-5706-0819 (専用)

事務取扱時間：月曜～金曜 8:30～17:00

冬季一斉休業期間：2023年12月28日(木)～2024年1月5日(金)

本学ホームページ <https://www.nittai.ac.jp/>

入学者選抜に関する緊急情報

<https://blog.nittai.ac.jp/nyushi/>



※ 試験当日の緊急情報（交通機関の乱れによる試験開始時刻繰り下げ対応等）も上記アドレスで確認できます。